



青少年赤十字登録校のための メニュー 一覧



青少年赤十字は、学校教育を通して、
子どもたちに“いのちの大切さ”を伝えています。



ホームページは
こちら↓



事業部 青少年・ボランティア課 青少年係
〒231-8536 神奈川県横浜市中区山下町70-7
TEL:045-681-2193 FAX:045-681-1120
Email:kanagawa-rc-volunteer@kanagawa.jrc.or.jp

日本赤十字社神奈川県支部



(2026年4月版)

青少年赤十字の役割は、誰の心の中にも本来ある「やさしさ」や「思いやり」を引き出し、育てることです。

目的

青少年赤十字は、「困っている人や苦しんでいる人を助けたい」という誰もが持つ人道の心を育てます。やさしさと思いやりの気持ちを引き出し、自分や他人の命や健康を大切に作る心を養います。

また、人間として社会や人のために尽くす責任を自覚し、実践できる奉仕の精神や、広く世界を知り助け合う心を育てることを目的としています。

～青少年赤十字3つの柱～

いのちと健康を大切にする力を養う

社会的に弱い立場にある人たちの手助けができる力を養う

世界が抱える問題に関心を持つ力を養う

目標

青少年赤十字では、上記の目的を具体的な活動に結びつけるために、「健康・安全」、「奉仕」、「国際理解・親善」という3つの実践目標を掲げています。

また、生徒・児童が主体的かつ自立した態度を育むために、「気づき」、「考え」、「実行する」という態度目標も大切にしています。

県内幼稚園、保育園、小・中・高等学校約141校(園)のメンバーが活動しています。



青少年赤十字の目標

健康・安全

奉仕

国際理解・親善

気づき

実行する

生きる力

考え

提供メニュー

講師派遣

救命処置(AED・心肺蘇生法の実習)や応急手当(三角巾)、防災教育、救護活動、献血などについて、また、登録式や募金贈呈式など、さまざまなニーズに合わせて、赤十字の人材を派遣いたします。

… P4

資材の提供・貸出

活動のための資材(AEDトレーナー・心肺蘇生練習用人形)や高齢者疑似体験セット、防災教材などの資料・資材を提供・貸出します。

…P5

支部主催事業

「[リーダーシップ・トレーニング・センター](#)」や「国際交流事業」など、生徒・児童対象のプログラムを行っています。他校のメンバーとの交流を深めることで、活動のヒントを得ることができます。

… P8

先生方をサポート

指導者(教員)の皆さまを対象とした各種研修会・講習会に、無料でご参加いただけます。活動内容を共有したり、教員としてのスキルアップにもお役立ていただけます。

… P14

その他

日本赤十字社神奈川県支部(横浜市中区)施設内にある「[赤十字かながわ情報プラザ](#)」を見学できます。課外活動や遠足などの昼食場所等にもご利用できます。

…P8

助成金制度

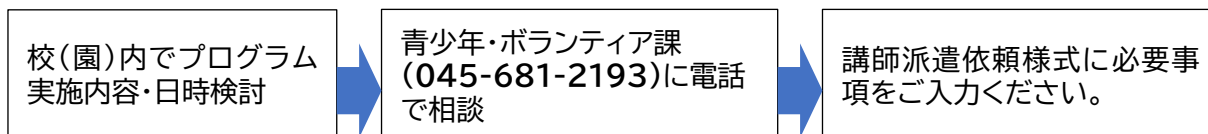
青少年赤十字の実践目標「健康・安全」、「奉仕」、「国際理解・親善」そして態度目標「気づき、考え、実行する」を達成するための取り組みを応援するため、各学校へ活動推進のための[助成金制度](#)を設けています。(1校につき30,000円を限度)

プログラムおよび資材の提供は、いずれも**無料**でご利用いただけます。
また、各種教材の送料につきましてもご負担はございません。

なお、本事業にかかる費用は、県民の皆さまからお寄せいただいたご寄付(活動資金)により運営されております。

1 プログラムの提供・講師派遣

(1)依頼手順



※都合により受けられない場合もございます。
まずは電話にてご確認をお願いします。

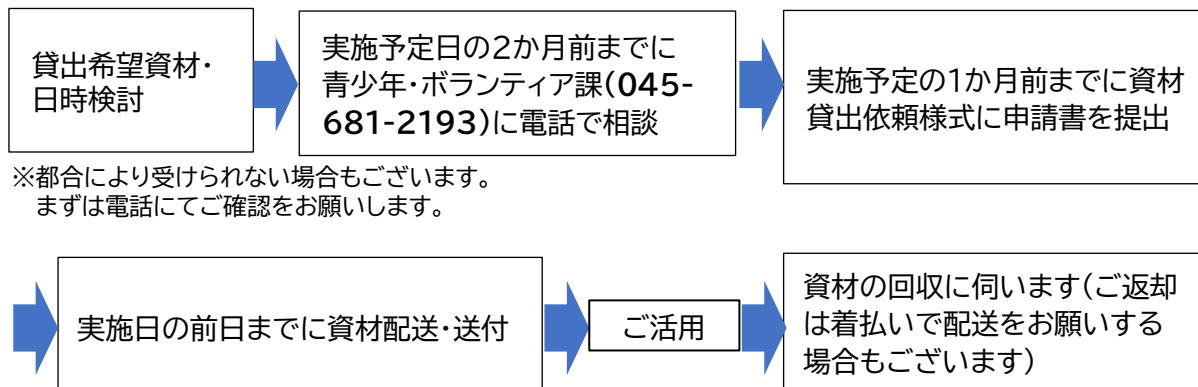
支部より当日の講師が決定次第お電話にてご連絡いたします。

(2)プログラム一覧

名称	所要時間 (目安)	内容
健康安全プログラム ※2ヶ月以上前にご依頼ください	45～120分	赤十字救急法の基礎内容をもとに、各学校の状況に応じた指導を行います。 ①心肺蘇生法・AEDの使い方 ②三角巾(応急手当・止血) ③固定・搬送
防災教育プログラム ※2ヶ月以上前にご依頼ください	30～120分	赤十字防災教材「まもるいのち ひろめるぼうさい」 、 「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん!」 、 「災害への備え」 の内容を基礎項目として、学校のニーズに合わせた内容で提供いたします。
青少年赤十字登録式	10～15分	年度の初めや新学期に、朝礼や全校集会の時間を利用して行います。赤十字に関する簡単な講演や、バッジ等の授与を行うことで、園児・児童・生徒らの青少年赤十字の一員としての意識が高まります。
赤十字について	30～60分	赤十字をつくったアンリー・デュナンの生涯や、「人道」のころを、赤十字の活動を通してお話します。
国際人道法 ※2ヶ月以上前までにご依頼ください	45～60分	「戦争におけるルール」や「赤十字マークの役割」を中高生にも分かりやすく解説します。赤十字が掲げる「人道」の理念に基づき、貴校の授業テーマや学習計画に合わせて柔軟に内容を構成いたします。
救護活動講演 ※2ヶ月以上前までにご依頼ください	30～60分	被災地へ派遣された赤十字関係者が、現地での活動状況についてお話しいたします。
献血セミナー・職場見学・施設見学	15分～	献血について理解を深め、正しい知識を身につけることで、地域や学校の健康・安全の向上に役立てます。 (神奈川県赤十字血液センター 総務課企画係 電話:045-834-4612)
福祉教室	30分～	視覚障がい者による講話や点字教室などの講師を派遣いたします。

2 資材の提供(要返却)

(1)依頼手順



(2)貸出資材一覧

区分	資材名称	最大可能貸出数	備考
健康・安全	心肺蘇生練習用人形JAMY-P	20体	半身人形 【推奨】小学校高学年～高校生
	あっぱくんライト	100セット	簡易的に心肺蘇生法を学べるトレーニングキット 【推奨】小学校～高学生
	AEDトレーナー	20台	
	ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん!	5セット	まちがいさがしを楽しみながら学べる防災教材 【推奨】幼児～小学生向け教材
奉仕	高齢者疑似体験セット	16セット	1セットを2～3人1組で使用
	点字器	20セット	
	ボッチャ体験セット	1セット	
国際理解・親善	地雷模型	3セット	
	ネパールの水がめ	2セット	
	国際人道法写真パネル	-	枚数等をご相談ください。

※いずれの資材も使用開始日の2か月前までを受付期限といたします。

※限られた資材を多くの学校(園)にご利用いただくため、必ず指定日までにご返却をお願いします。

＼貸出資材を写真でご紹介します！／

JAMY-P・AEDトレーナー

心肺蘇生練習用の半身人形とAEDトレーナーです。保健体育の授業や保健委員会、部活動などで活用いただけます。



あっぱくんライト

ハート型の心臓部を押して、胸骨圧迫のトレーニングを行います。正しい力で圧迫すると音が鳴ります。簡易的な心肺蘇生を体験できます。



高齢者疑似体験セット

装具を着用した状態で日常動作を疑似体験することで、加齢による身体の変化を理解し、高齢者への思いやりの心を育みます。



点字器

点字を書くための道具です。点筆と呼ばれる針のようなもので点字器にひとつひとつ点をつけていきます。福祉教育などで活用できます。



ボッチャセット

ボッチャを通じて、障害の有無にかかわらず競うことのできる障害者スポーツを体験できます。肢体不自由な人も競技ができるルール(ランプ)も貸出可能。福祉教育などで活用できます。



資材貸出について

くわしくはこちら



https://www.jrc.or.jp/cha/pter/kanagawa/about/topics/2024/1016_013121.html



地雷模型

各地雷の解説書や被害の現状を伝える写真付。国際問題を視覚的に考えることができます。授業や文化祭など学校行事で活用いただけます。



国際人道法写真パネル

国際問題に関するパネルです。各写真はA1サイズです。授業や学校行事などでお使いいただけます。



ネパールの水がめ

ネパールの山間部や農村では、水道が整備されていない地域が多く、女性や子供たちが毎日1時間以上かけて、重さ15～30kgの水を湧水から運んでいます。こうした水運びの大変さや重さを体験することができます。また、あわせて説明パネルの貸し出しも可能です。



防災教材「まちがいさがしきけんはっけん！」

まちがいさがしを楽しみながら学べる防災教材です。わかりやすい説明書付きではじめてでも指導が可能です。



提供

サンプルを提供いたします。(無料)

防災教材 「まもるいのちひろめるぼうさい」

文部科学省と気象庁の協力のもと作成された、「授業ですぐ使える防災教材」です。指導案も付いており、簡単にご指導いただけます。



提供

青少年赤十字メンバー章、ちかい・デュナン像ポスター



ご登録時に必要数を記入いただいています。不足等あればお問い合わせください。

3 メンバー対象研修制度

(1) 申込手順

開催約1～2か月前に、青少年赤十字担当者様に電子メールにてご案内をいたします。

各事業の案内に沿ってお申込みください。

(2) 支部主催・ボランティア行事等一覧

名称	対象	開催時期
青少年赤十字新入メンバー研修会	中・高校生	6月
活動を始めるにあたり、青少年赤十字の基礎知識、目標、ボランティアの心構えなどをお伝えします。		
青少年赤十字メンバー研修会	中・高校生	5月～3月内いずれかの土曜日・日曜日・祝日(計5回程度)
青少年赤十字の趣旨に適い、学びながら参加メンバー同士の交流も深められる内容の研修会を行います。 内容:救急法、国際交流、福祉 等		
青少年赤十字 リーダーシップ・トレーニング・ センター	小学5・6年 中学生 高校生	8月
宿泊を伴うプログラムの中で、赤十字についての学習や福祉体験、防災学習、フィールドワークなどを通じて知識を身につけ、自ら考え行動できる自主・自律の精神を養います。また、集団生活を通して生活態度全般の学びを深めながら、一人ひとりがリーダーシップを発揮できるよう成長することを目的としています。		
ボランティア体験	小・中・高校 生 (予定)	12月頃(土曜日・日曜日)
「NHK海外たすけあい」街頭募金や献血の呼びかけ活動を通して、ボランティアを体験することができます。奉仕の精神を育むとともに、赤十字の活動についても体験的に学ぶことができます。		

その他

かながわ赤十字情報プラザ見学	どなたでも 歓迎！	横浜市中区山下町70-7 開館日 月曜～金曜日、 第1・第3日曜日 10:00～16:30
--------------------------------	--------------	--------------------------------------------------------



4 先生をサポート

青少年赤十字の活動へのきっかけとして、また自身のスキルアップにも役立つプログラムにご参加いただけます。

◎主な会議・研修会

名称	開催時期
青少年赤十字指導者協議会	年2回の総会、担当者研修会、研修会等の協議会
登録校の先生方で組織され、青少年赤十字の運営、活動、指導等について協議します。	
青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター 指導者養成講習会(本社主催)	5月(2泊3日) (東京都内)
全国の指導者(教職員)たちが集まり、リーダーシップ・トレーニング・センターの指導を児童・生徒たちが参加するときと同じように、実際に体験しながら学ぶことができる内容です。	
防災教育研修講座(神奈川県総合教育センター)	7月(半日) (神奈川県総合教育センター)
青少年赤十字防災教育教材「まもるいのち ひろめるぼうさい」の活用方法や指導上のアドバイスをグループワークを通して、体験していただきます。	
教職員スキルアップ講習会(支部主催)	8月(2日間)
指導方法や救急法、防災、ワークショップなど現役の教員を講師として、教職員スキルを学ぶことができます。県内幼稚園・保育園・小中高等学校の教職員対象です。 ※原則全日程のご参加をお願いしております。	

指導者募集!

私たちは、青少年赤十字の目標の実現に向け、学校現場の皆さまとともに、子どもたちの健やかな成長を支える活動を推進しています。指導者の皆さまには、各学校での活動はもとより、他校と連携して実施する行事の企画・運営にもご協力をいただいております。現在、本活動の企画・運営にご参画いただける指導者(教職員)の皆さまを募集しております。

私たちとともに、青少年赤十字の活動に取り組んでみませんか？

日本赤十字社神奈川県支部 青少年・ボランティア課 電話:045-681-2193



お問い合わせコーナー Q&A



青少年赤十字(JRC)ってなに??

青少年赤十字(JRC)は、「何かをしてあげたい」という思いやりの心を大切にする活動です。学校を中心に、先生方の指導のもとで行われており、募金活動や地域でのボランティア、防災や健康についての学びなどを通して、「気づき、考え、実行する」という大切な力を育てます。



JRCメンバーってなに??

日本では、幼稚園・保育所・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校などにおいて、青少年赤十字の活動に参加している仲間を「メンバー」と呼んでいます。国内では約13,000校で活動が行われています。また、世界では赤十字がある191の国と地域に、多くの仲間がいます。学校生活の中で、誰でも参加できる活動です。



どんな活動をしなければならないの??

JRCの活動には、「これをしなければならない」といった義務はありません。JRCの活動目標である「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」に沿って、各学校で自由に活動することができます。



費用は必要??

青少年赤十字に登録(参加)するための費用は一切かかりません。
赤十字事業にかかる費用は、県民の皆さまのあたたかなご寄付により賄われています。



なにか必要な手続きはある??なにからはじめたらいい??

全登録校あてに、毎年3月に登録手続きのご案内をメールしています。また、県内の全学校(園)に郵送でご案内をお送りしています。本登録は1年ごとの更新となりますので、あらかじめご了承ください。
手元に資料がない場合や、活動についてお悩みのことがある場合は、表紙に記載の連絡先までお気軽にご連絡ください。

加盟登録はこちら→ <https://www.jrc.or.jp/chapter/kanagawa/youth/join/>

